



RI 会長テーマ

2018~2019 年度
大船渡西ロータリークラブ会報

七福人

会 長 鈴木 信男
副会長 古内 一二
幹 事 三浦 和士



=会長指針=

未来につなげよう

．．． 例会記録 ．．．

8月第5週例会 2019年 8月29日(木)

ソング : 奉仕の理想 ボックス : 35,000円 (報告者 松田 福美会員)

お客様紹介 : シンガーソングライター 濱守栄子様

本日出席率 : 75.00% 前回修正後80.77% (メークアップ 7名) (報告者 佐々木敏彦会員)

★ 会長の時間 鈴木信男会長



会員の皆さんこんにちは

7月31日から一週間韓国の南原中央ロータリークラブとの翼の交流会事業のご協力ありがとうございました。

特にもホームステイ先の会員、家族の皆様、毎日の事業の動行参加者に感謝申し上げます。

本日のプログラムで大西国際委員長より具体的な報告があります。今後この事業を含めて時代の流れに合わせた事業内容の見直しや検討をしていかなければならないと思いました。

本日のお客様の濱守栄子様は皆様ご存じのとおりふるさと大使でもあり、気仙両市に義援金 1000 万円を目標に今年4月11日ピアノと女一人旅と日本一周を始めました。

後ほどそれらについてのスピーチをお願いします。

最後に私事ですが・・・昨日の27日の夜大船渡病院の救急に行ってきました。

私の左耳の中に突然虫の来客があり、どうしても帰らないのでみんなでいろいろな対策を考え、電気の灯りに耳を近づけるとか、いろんなことを試したがどうしても無理で大船渡病院行きとなった

救急では若いお医者さんが2名いて、どんな虫かわかりますかと言いながら耳の中をみて、虫が奥にいて生きているのでこのままでは処置で来ないということで、オリーブ油を入れて虫を殺してから処置をすることになった。やっと虫から解放され、血圧も具合悪いのも正常にも戻りました。

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

1 米山梅吉記念館より

館報 2019 年秋号と賛助会員 (年間 1 人 3,000 円) 募集及び全国 1 人 100 円募金運動への協力願いが届いています。

2 大船渡商工会議所より

赤十字事業に対する理解と毎年継続しての活動資金への協力のお願いが届いています。

◆◆◆ 委員会報告 ◆◆◆



★ 志田成樹職業奉仕委員長

今年度も大船渡東高校生を対象とした模擬面接会を9月10日(火) 13時～実施いたします。
会員及び会員企業の皆さまのご協力よろしくお願ひいたします。

★ 山口ひとみ IA 小委員長

IAC 定例会が明日30日(金) 15時50分より行われます。多くの会員さんの出席をお願ひいたします。

★ 高木久子地区ポリオ・プラス副委員長

9月8日(日) ポリオ撲滅チャリティーゴルフが表蔵王国際ゴルフクラブで行われます。
多くの会員皆様の参加をお願ひいたします。

★ 古内一二会員増強委員長

会員増強委員会から報告いたします

先般8月24日 ホテルメトロポリタン盛岡において、「公共イメージ向上セミナー」が開催され、私と、濱守パストガバナーが参加しました。濱守さんには、パネリストとして発表していただきました。各地区、第1分区から8分区までのパネリストが壇上に上がり、会員増強に関する議論がなされました。各クラブ色々な悩みや、問題点があるようでしたが、その中でも、桑原地区代表幹事の言葉が特に印象的でした。「新人会員を入会させるにあたって、何が大切なのかと言いますと、まず、自慢できる会であることが大前提です。では、どうすればいい会になるかと言いますと、いいクラブには、いい事務員がいます。皆様のクラブはどうですか？」と質問されたので、私は私のクラブでも素晴らしい事務員さんがいますと挙手をしました。 以上が報告です。

◆◆◆ 本日のプログラム ◆◆◆

国際奉仕アワー： 架け橋の翼受入についての報告



国際奉仕委員長の大西です。

7月31日から8月6日までの1週間、韓国から架け橋の翼で交換留学生の子供が6名と引率に南原中央ロータリークラブから会長と国際奉仕委員長の2名が来日されました。この1週間と感じた事などを報告したいと思います。

1日目 7月31日

仙台空港へお出迎えに鈴木会長・三浦幹事・濱守パストガバナー・浜田直前会長・青少年奉仕委員長の菊池弘郎さん・親睦委員から三田地さん・国際奉仕委員会から委員長の私と小委員長の藤原さん・通訳の新沼啓子さんの9名でお出迎えしました。

私は仕事の都合上、空港から合流したのですが、到着する間に和賀さんから1通のショートメールが届きまして、「韓国の子供2人ドタキャンです。」との事でした。国内でも韓国との交流事業が相次いで中止になって

いましてので今回キャンセルもそれが原因ではないかと心の中で思いました。

西ロータリーの方々も時間通り仙台空港へ到着し飛行機が約30分遅れているという事で、皆で昼食を済ませてからお出迎えする事にしました。

飛行機も到着し国際線到着客出口の前で横断幕を広げて1時間近く待ったでしょうか？横断幕を広げて待っていた三浦さんと弘郎さん、三田地さんにも疲れの色が見えてきた頃、空港の職員から濱守さんに電話があり、韓国からの架け橋の翼の団長と副団長・交換留学生の子供たちが、日本での日程や滞在先などが答えられず止められているとの事でした。なんとか濱守さんと鈴木会長の説明で出てくる事ができ、無事大船渡まで戻ってきました。

この日は大船渡温泉で歓迎会を開催し、歓迎会前にはお風呂にも入って頂き無事歓迎会も行う事ができ、ホストファミリーになって頂いた古内副会長、高木次期会長、橋爪クラブ奉仕委員長に託す事になりました。

2日目 8月1日

私はこの日1日私用で同行できませんでしたが、東海新報訪問、市役所訪問、天神山での四つのテスト碑の清掃と例会に参加して頂き、その後かもめテラスでのデコ玉作り体験をし、箱根山にて展望台、3.11希望の光を見学してこの日は終了という1日でした。



3日目 8月2日

この日は中尊寺へ行き、金色堂を見学しました。同行者は私と鈴木会長と濱守さん・山口徹さん・通訳の新沼さん、運転手に岩脇さんとで同行しました。私も小学生のころ以来の中尊寺でしたのでとても新鮮でした。韓国の方々にはクリスチャンが多く団長と副団長もクリスチャンとの事でした。昼食をとりと狢鼻溪船下りを体験して頂き夕方から海上七夕に乗船し、「御祝い」にも参加しました。



この日はとても暑く大船渡では35.6度にもなり、中尊寺・狢鼻溪・海上七夕と体験した子供達は疲れたと思います。

4日目 8月3日

この日は午前中に高田の奇跡の一本松を見学しました。この日の同行者は鈴木会長・濱守さん・佐藤良さん・菅野さん・木下さん・熊谷雅也さんと熊谷雅也さんの所に泊っていた架け橋の翼第一期生だった方の友達のセロムさんという方に同行してもらいました。

現在一本松のそばまでは行けず、おまけに結構歩かなければならなかった為、う気の毒な思いをさせてしまいました。

その後、碁石海岸の遊覧船「カッコ船」に乗船し、穴通し磯等を船上から見学しスリルも味わってもらえたと思います。

その後、碁石の灯台から乱暴谷まで散策し碁石レストハウスで昼食をとりました。

午後はホテル福富さんで、大船渡東高校インターアクトクラブの生徒達と交流を行い、浴衣を着て道中踊りの練習を行いました。やはり年齢も近いせいか、これまでより笑顔が見えていました。この時から谷地さん・高木さん・紀室さん・山口ひとみさん・藤丸さん・藤澤さん・三浦幹事の奥様・和賀さんに着付けやその他食事のお手伝いをして頂きました。

その後、三陸大船渡夏祭りの道中踊りに参加しました。

最初は緊張気味でしたが次第に上手くなっていきましたが、午前中暑い中の碁石での散策と重なって1時間の



道中踊りは疲れた様子も見ておりました。花火大会は福富さんの屋上で観覧しました。花火を見るには最高の場所だったようです。

5日目 8月4日

この日は午前中、海上七夕の解体作業の手伝いに行く予定でした。この日は鈴木会長・濱守さん・私・佐藤良さん・菅野さんに同行してもらいました。この日も午前中から暑く、本当であれば軽作業を手伝ってもらおうと思っておりましたが、暑さと疲れも残っていたらしく、子供達は皆テントでスマホ操作していました。海を愛する会の方々が汗だくで作業している中でしたので、子供達6人がスマホ操作している姿を見せるに耐えかね、早々に岸壁を後にし、昼食をとって午後はゆっくりと休んでもらう事にしました。

昼食はラーメンがいいとの事で警察署前のラーメン屋さんに行きました。やはり辛ネギ味噌ラーメンの激辛を注文しておりましたが、それでも辛みが足りないとの事で、トッピングでトウガラシの粉を注文してかけておりました。

ここで初めて韓国の会長さんから聞いたのですが、日本の料理全般というか東北の味というのでしょうか？食べ物全般に「甘い」か「しょっぱい」という感想でした。

6日目 8月5日

この日の予定は三陸鉄道に乗車して釜石まで行き、「イオンタウン釜石」へ買い物に行きました。同行者は私と鈴木会長・濱守さん・浜田さん・志田宏美さん・通訳の新沼さんとそのお孫さんとそのお友達に同行して頂きました。

釜石のイオンタウンでは子供達は買い物を楽しむのかと思っておりましたが、滞在時間のほぼ7~8割をゲームセンターで過ごすという驚きの行動を見せてくれました。

男の子たちはゲーム・女の子たちはプリクラやクレーンゲームを楽しんでおりました。

唯一良かった点は、昼食に子供達が食べたフードコート内にある「ペッパーランチ」の「ビーフペッパーライス」という食事が日本に来て一番おいしかったという事でした。

復路も三陸鉄道で帰ってきまして、夕食は、1週間通訳をして頂いた新沼さんの息子さんが経営されている「かもめ商店」さんで、さよならパーティーを開催致しました。

韓国の方々とホストファミリーを引き受けて頂いたご家族、西ロータリーからは同行して頂いた方に参加して頂きました。お店の席の数の関係で当クラブの会員様全てをお招きする事ができませんでした。申し訳ございませんでした。

子どもたち一人ずつ1週間の感想を話して頂き、ホストファミリーの方々に良くして頂いた感謝の言葉と、同行した頂いたロータリアンの方々への感謝の言葉を頂きました。その後子供達に修了証の授与を行いました。

やはり本場の味を知っているお店の料理だけはありました。団長副団長はじめ子供達も今までにない位、食欲があったように見えました。

ここで、団長さんからの土産を頂きまして、韓国焼酎だったのですが、三浦さん・紀室さんには特に評判良かったようでした。

7日目 8月6日

この日の同行者は私と鈴木会長、濱守さん、浜田さん、藤原さん、三浦幹事、高木さん・和賀さんに同行して頂きました。

10時にパンションシーガルへお迎えに行きました。ここで橋爪さん・木下さん・山口ひとみさんが、お見送り



に来て頂きました。

その後、大船渡市立博物館へ行き、イベントを行っていた「ケセンと津波」を見学しました。20分のシアターでしたが、韓国語の字幕もありましたので子供達もスマホをいじることなく最後まで見ていました。

昼食は博物館そばの「お食事処 岬」で頂きました。昼食後、仙台空港へ出発した直後に昼食を食べた食堂にスマホを忘れた人がいるというアクシデントもありましたがこの時は和賀さんに対応して頂きました。ありがとうございました。

ちなみにスマホを忘れた人というのは団長さんでした。

その後は特に問題もなく仙台空港に搭乗手続き開始 30 分前に到着し、出発ゲートで「来年 5 月の 50 周年記念の時にまたお会いしましょう」と約束し握手をしてお別れしました。

最後に委員長としての感想です。

この 1 週間、日本の夏の暑さと自然と食文化、三陸大船渡夏祭り、ホストファミリーや大船渡東高校インターアクトクラブの生徒達との交流を楽しんでもらえたと確信しております。子供達には今後の人生の中でこの 1 週間の経験が何か一つでも役にたつて頂ければ良いかなと思いました。

ここからは委員長としてではなく、私個人の架け橋の翼の感想や反省点などを紹介したいと思います。私個人の意見ですので、そうではないと思われる方もいるかもしれませんが何卒ご了承頂きたいと思います。

7 月 31 日から 1 週間、暑くて夏祭りも重なったせいか非常に長く疲れた 1 週間でした。

今回の子供達の感想ですが、今までの交換留学生より若い中学 1 年生から 3 年生と第二反抗期時期の子供達なのか、この 1 週間様々な場所へ行きましたが、何に対しても興味を持つ様子や質問などをするという事が無く、こちらから話しかけても反応が薄く、子供達から私達に話しかけてくれた事が無かった事がチョット残念でした。

また、時間があればすぐにスマホを触っていて日本語などを調べているのかと思って見ていると、SNS やゲーム又は音楽を聴いている場面が多く見られました。

食事については外で食べた食事は少し食べてほぼ残していた事が残念でした。

大船渡東高校インターアクトクラブの生徒達との交流会では直ぐに打ち解け笑顔も見えていましたので、もし次回架け橋の翼で受け入れる時があれば、全ての日程でインターアクトクラブの生徒さんにも協力して頂き同行して頂ければ良いのではないかなと思いました。

また、今回の架け橋の翼で大きな問題の一つとして子供達とのコミュニケーション不足が感じられました。1 週間同行しましたが、1 名の通訳では足りないように思いました。団長さんは片言の日本語を話していましたが、その程度で意思疎通は出来ましたが、それでも通訳の必要性は重要と思います。

今回、歓迎会のみユンさんに手伝って頂きましたが新沼啓子さん 1 人に全て頼った状況でした。事前にも調べましたが大船渡には韓国語の出来る人が限られた少数しかいない状態で、年齢や仕事、体調の面でこの限られた方々に依頼するのは今後は厳しいのではないかと思います。

今回、新沼さんには体調がすぐれない中、この暑い 1 週間かなり無理して同行して頂いたと思います。次回は人数にもよりますが 1 週間の通訳を複数人確保する事が優先だと思います。

ホストファミリーについてですが、最終的に引き受けてくれる方が決まったのはギリギリになってからでした。こちらでも事前に引き受けて頂ける会員を確保する事が必要と思います。

私の中ではこのホストファミリーの問題と、通訳の問題が「架け橋の翼」の受け入れの際の 2 大問題だと思います。次回引き受けする際にはこの 2 つの問題をクリアしてからの引き受けの決定をした方が良いと思います。

最後になりますが、仕事などで忙しい中ホストファミリーを引き受けて頂いた橋爪さん、古内さん、高木さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。

また、鈴木会長を始め濱守さんには全日程に同行して頂きました。この場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。

その他にもドライバーをして頂きました藤原さんと木下さん、弘郎さん。
 前回の「架け橋の翼」受け入れの経験から色々アドバイスして頂いた佐藤良さん。
 準備の段階からさまざまなお手伝いして頂きました三浦幹事、紀室さん。
 写真撮影をして頂いた浜田さん、花火大会の観覧会場と団長さん達のお部屋を準備して頂いた佐々木幹子さん。
 2泊でしたがお部屋を準備して頂いた鳥井さん。
 1週間暑い中一人で全日程の通訳をして頂きました新沼啓子さん。
 忙しい中同行して頂いた会員の皆様にも感謝申し上げます。
 そして何よりお世話になりました事務局の和賀さんに感謝申し上げます。
 ありがとうございました。

今回の架け橋の翼では、年度が変わってすぐの国際奉仕委員会の大きな活動でした。頼りない委員長で沢山の皆さんにご心配をして頂き、ご協力とアドバイスを頂き、なんとか無事、怪我や大きく体調を崩す方も出ないで終わることが出来ました。改めまして皆さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。

以上で架け橋の翼を振り返ってのご報告とさせていただきます。ありがとうございました。

★ シンガーソングライター 濱守栄子様



東日本大震災への義援金 1,000 万円を目指して、ピアノと一緒に全国を一人旅 115日・162カ所を巡って 1,100万円以上の義援金を集めることができ、

本日大船渡市へ 100万円
 明日陸前高田市へ 100万円寄付します。

大船渡で活動できたことに感謝しつつ
 今後は東京で勉強をするつもりです。

震災前の大船渡駅を出発してからの風景を歌った

新曲「あの大船渡」を披露して頂きました。

★ 8月30日 IAC 定例会に出席

これまでの参加行事について各担当生徒から報告がありました。

- ・5/5 鯉のぼりこどものつどい 10名
- ・5/12 緑の募金 10名
- ・6/18 警察署前花壇整備 14名
- ・7/5 カナダ高校生との交流会 9名
- ・8/3 韓国留学生交流会 7名
- ・8/9~10 年次大会 1名
- ・8/2524 時間テレビ募金活動 8名
- ・8/29 国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール 10名

